

さわやか麻里布っ子

2019年 10月

いじめの防止・根絶に向けて

10月は、いじめ防止・根絶強調月間です。

4月初めの学級懇談会でもお伝えしましたように、本校では「麻里布小いじめ防止基本方針」に基づき、保護者のみなさん・地域のみなさんとも連携して、いじめ防止に向けて取り組んでいきます。学校では、週に1回、心のアンケートを行い、児童の気持ちに寄り添って支援していくように努めています。もちろん、日頃からの児童の観察により、担任が小さな変化に気付くことがあれば、すぐに声をかけ、児童の悩みに応じた対応をしています。また、いじめに対しては、学校で組織的に対応し連携をして早期発見・早期解決を目指します。児童が安心・安全な生活が送れるように、これからも全力で臨んでいきます。

いじめは四層構造になっています

いじめをめぐる集団の中では、いじめの中心となる子どもがいて、同時にその周囲にはいじめに加わる同調集団がいて、いじめられている子どもが孤立しています。いじめられている子どもから見れば、周りではやしたてる子ども、見て見ぬふりをする子ども「いじめている人」に見えます。

ご家庭でも、お子様との会話や様子を見られる中で、お気づきがありましたらお知らせください。よろしく願いいたします。

不審者対応避難訓練を実施

今月に入り、日が短くなってきたのを感じます。10月から、帰宅時刻が17時になっています。子どもたちは、帰宅時間が守れていますでしょうか。

今月16日（水）に、不審者対応の避難訓練が行われます。本校では、火災・地震などの自然災害を想定した避難訓練に加え、不審者が学校に侵入してきた場合を想定した避難訓練も実施しています。

今回は、不審者が学校に侵入してきた場合、どのように教職員が対応し、通報を受けた警察の方が来られるまで、全校児童の安全を確保しながら避難を完了できるかを訓練します。私たち教職員も、真剣に連携しながらの訓練になります。

訓練は、少年安全サポーターの方のご協力を得て行い、訓練終了後には、児童に向けて不審者の被害に遭わないための大切な指導をしていただく予定です。

全国的に見ると、日々、子どもに関わる心配な事件や事故が起こっています。子どもたちが不審者に遭遇することがあったとしても、学校や家庭で教わったことを生かして、自分たちを守る行動をとることができるように、ぜひご家庭でもお子様に注意喚起をお願いいたします。特に「い・か・の・お・す・し」を合い言葉に、学校で指導しています。ご一緒に合い言葉の意味を確認していただけると幸いです。